

# NETWORK

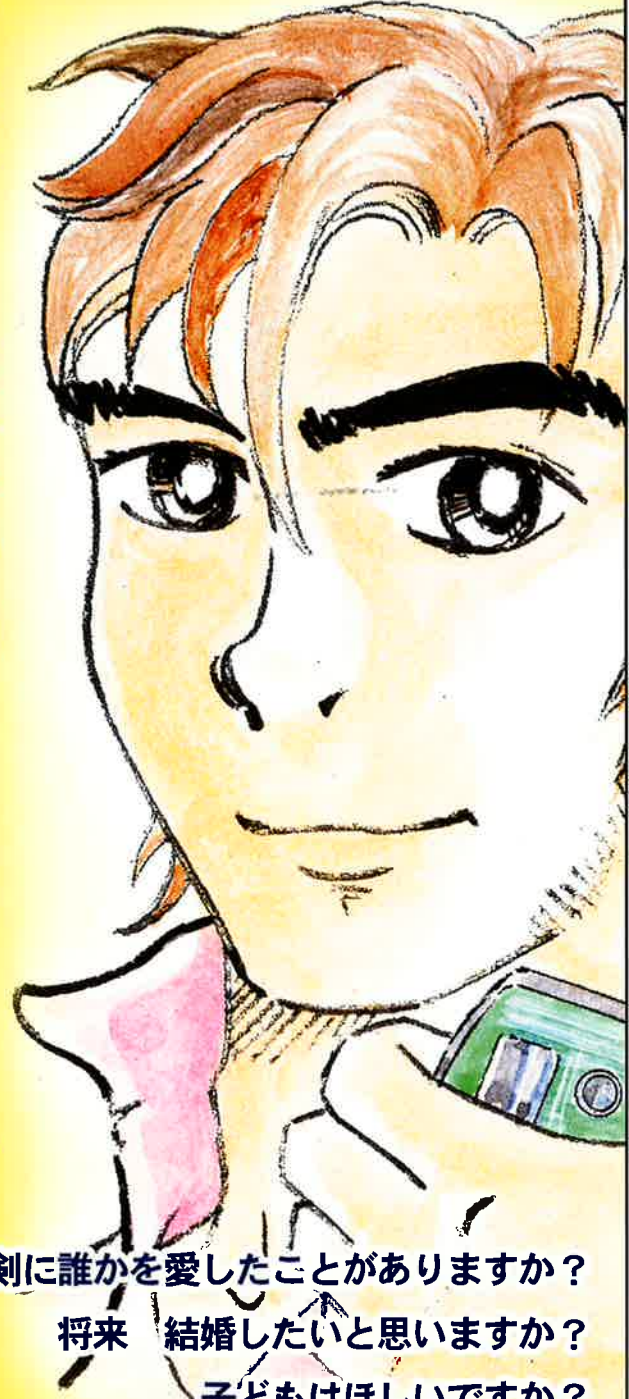
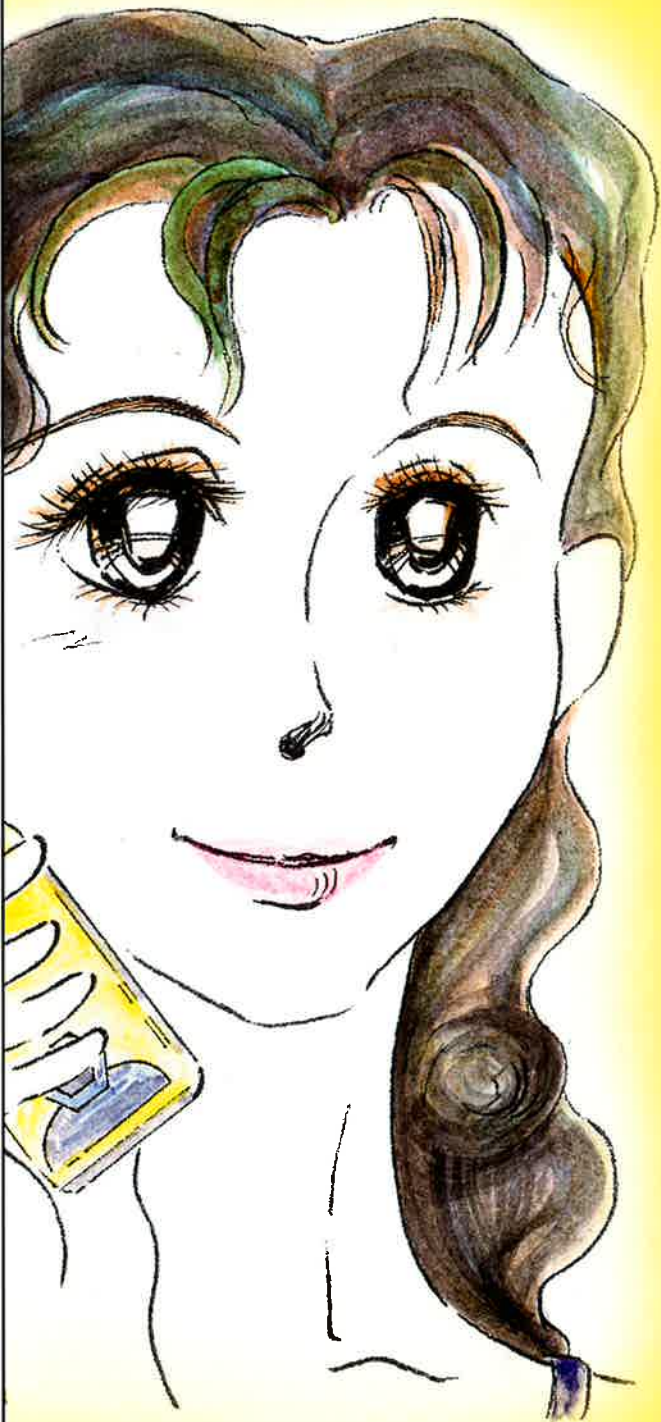
ねっとなあく

●表紙イラスト/吉田充代

特集

## 彼と彼女のリアル

…働く若者たちは いま…



真剣に誰かを愛したことがありますか？

将来 結婚したいと思えますか？

子どもはほしいですか？

「男らしさ」「女らしさ」についてどう思いますか？

「しあわせな気分」になるのは？

「生きている充実感」を感じる時は？

実社会で男女差を感じますか？

男(女)に生まれたことをどう思いますか？

2006.10.1.

Vol.49

オトナの読者のみなさまへ……もしかしたら、これは「若き日のアナタ」かもしれないね？



# 彼と彼女のリアル

…働く若者たちは いま…

俗に「失われた10年」といわれる90年代以降  
社会に出たときには すでに

「男女雇用機会均等法」が存在していた  
…という世代の若者たち

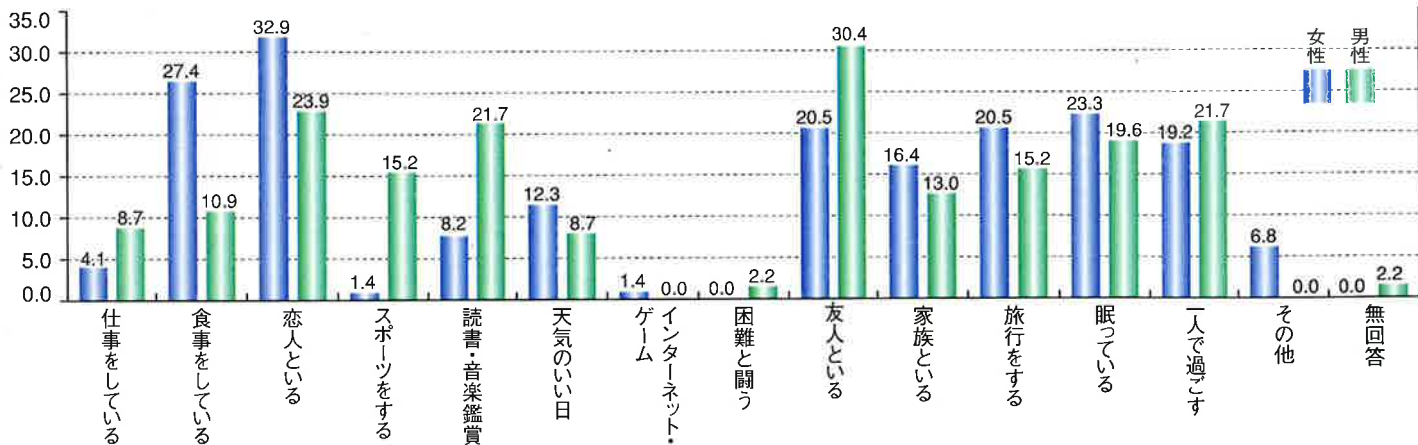
それはたいへんな不況期で  
グローバルイズムの広がりとともに  
実力主義が定着しかけた時代  
格差が拡大する時代でもあった

そんななかで働く若者たちは  
どのような生活価値観・男女共同参画意識を  
身につけてきたのだろうか

独身者を対象にして  
アンケート調査とインタビューで探ってみた

特集 **彼と彼女のリアル**

「しあわせな気分」になるのは？



- インタビュー取材にご協力いただいたみなさま**  
(20代・30代/50音順に記載)
- 池田 孝彦さん(静岡県西部在住)
  - 井坂真美子さん(静岡県東部在住)
  - 岩田 光弘さん(静岡県中部在住)
  - 長田 一貴さん(静岡県中部在住)
  - 北島 恭介さん(静岡県西部在住)
  - 佐藤 倫彦さん(静岡県東部在住)
  - 榛地華乃子さん(静岡県中部在住)
  - 鈴木 八生さん(静岡県東部在住)
  - 谷岡 香さん(静岡県東部在住)
  - 辻 浩樹さん(静岡県東部在住)
  - 中村 太郎さん(静岡県東部在住)
  - 藤田ひとみさん(静岡県中部在住)
  - 藤山 妙子さん(静岡県中部在住)
  - 望月 康弘さん(静岡県東部在住)
  - 山下 純平さん(静岡県西部在住)
  - 渡辺輝世美さん(静岡県中部在住)

	女性	男性
会社員	27人	16人
公務員	17人	10人
フリーター	8人	5人
その他	21人	15人
計	73人	46人
合計	119人	

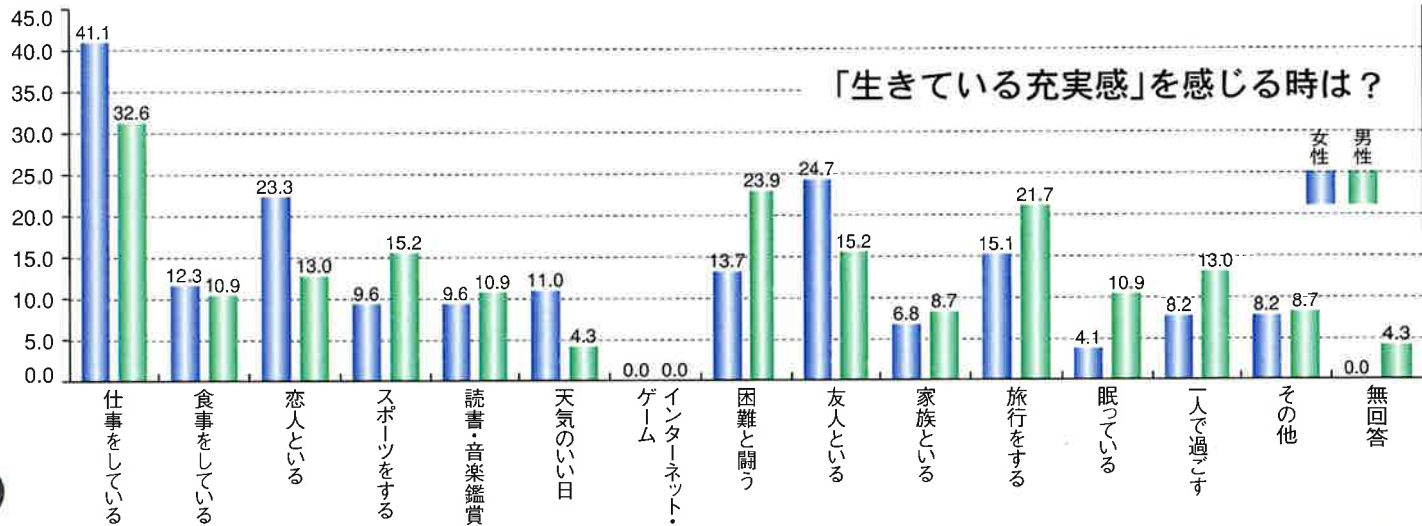
**\*調査時期**／平成18年7月  
**\*調査対象**／静岡県内で働いている独身の男女  
**\*調査方法**／用紙を手渡しして、郵送により回収、または直接手渡し回収。  
**およびEメールによる依頼と回収。**  
**\*標本特性**

**インタビュー取材に**  
**アンケート調査**  
**「働く若者はいま」調査概要**

「生きている充実感」があるのは  
 仕事をしているとき  
 でも  
 「しあわせな気分」になれるのは  
 恋人や友人と過ごす時間  
 食事をしているとき  
**そして……**  
 (どうぞ ページをめくってみてください)



「生きている充実感」を感じる時は？





# 社会はまだ 男尊女卑か だから男でよかつた???

つらいことでも

結果が出ればシアフセ

Qどんな時幸せな気分になり、充実感を感じますか。

A●僕は舞台上に立っている時。それまでできなかつたことができたり、芝居を通して自分が変わっていくのが分かった時に充実感を感じます。まだ芝居では食べていきませんが、将来は、芝居を自分の仕事にしたいと思っています。

B●一人で散歩したり、ポーツとしている時。ゆつたりした時間を過ごして、心の余裕ができた時などに幸せを感じます。充実感には芝居をしている時。芝居をするためなら、稽古もバイトもすべて苦にはなりません。

C●僕はバンドのヴォーカルをしていたので、歌っている時や、上手くやっていると、歌っている仲間に出会えた時。仲のいい奴といっしょにいる時に、幸せです。今やりたいことがたくさんあり

ますが、ただ好きなことをやっていけばいいという時期は過ぎた気がします。だから、つらいことでも頑張つて一段落つて結果が出かかった時「しあわせ」を感じます。すべてが仕事からみで一生懸命です。

D●「しあわせ」がどんな気持ちなのかわからないのですが、ただふだんは地味な生活をしているので、いつもとは違う美味しい物を食べたり、行けない所に行けたり、見られないものを見た時は素直に幸せです。

Q仕事で充実感を感じることはありますか？

A●仕事は芝居をやるための手段だし、派遣の仕事を一回しただけなので、よく分かりません。

B●バイトは一日限りの仕事が多いし、生活のためにやっているだけだから、「充実感はありません。でも、収入がなくて

も演劇に打ち込んでいる時には、「充実感」を感じます。芝居にすべてをかけているので、自分にとって演劇は、仕事だと思っています。

D●あまりありません。夜のお店のバイトのとき、中年の男性から声をかけられたりするのはいやです。

仕事で差別があっても

私生活では……

Q仕事の場に、男女差別はあると思いますか？

A●あると思います。たとえば、コンビニでは夕方若い女性の店員がいると売上が上がる。深夜は、防犯や酔っ払いの關係で、男性がやることになっているとか。

B●ありますね。男尊女卑が強いと思います。でも結婚相手の仕事は、相手の気持ちを尊重してあげたいと思っています。

C●あります。たとえば、電話がけは女性の仕事という先入観があつて、男性がやる時は少し高い声を出すように指導します。そのほうが受けがいいですから。

D●少しはあると思います。以前コンビニでレジをやっていた時、若い男性が恥ずかしくて自分のレジに来てくれなかつたことがあります。嫌でしたね。

Qそれでは、男女交際の場合は差別はどうでしょうか。

A●差別を感じたことはありません。

B●ないですね。僕は相手を尊重しているし、すべきたと思つていきますから。

C●ないと思います。先入観による差別はいけませんが、大人になるにしたいが刷り込まれていくと思います。僕はランドセルの色は赤が良かったけど、黒にさせられました。

D●差別は「アリ」とは思いません。でも、相手が喜ぶことを考える時の自分は好きです。彼がうれしそうにしてくれるのが私の幸せだし、自分より相手のことの方が大事だと思つてしまうところがあります。

男は好きに生きられる？

しかし女は???

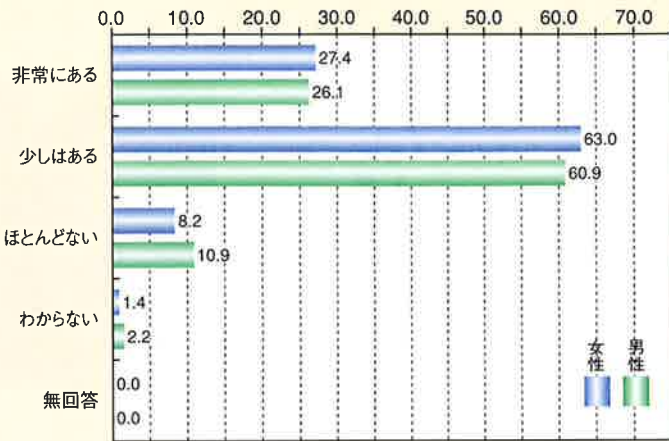
Q男、または女に生まれてよかつたと思ひますか？

A●男に生まれてよかつたと思います。でも、女が損だとは思いません。今のところ不具合がない、という意味からですが。

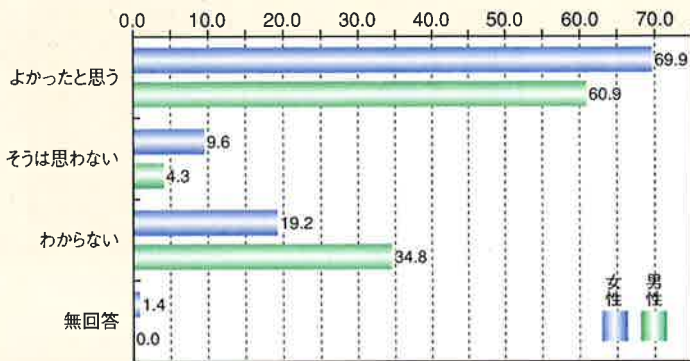
B●男に生まれてよかつたと思います。ぼくは、出産の痛みには耐えられないと

特集 **彼と彼女のリアル**

実社会で男女差を感じますか？



男(女)に生まれたことをどう思いますか？



男女差については、第一位は「少しある」で、男女とも6割を超えています。ついで「非常にある」が、男女とも3割弱。この二つを合わせると、差別の存在を実感する人は男女とも約9割に上っています。

しかし、「男(女)に生まれたことをどう思いますか」では、「よかったと思う」の回答が男女とも6割を超え、両性とも、性差別とは無関係に、「生まれついた性」を肯定していることがうかがえます。

**「ちょっとひとこと」**  
男らしさ・女らしさを大切にするのもいいけれど、それを絶対的なスタンダードにして、他人に強要するのは、まずくないかなあ。

**D** ●亀梨和也。結婚と同棲の違いがよくわかりませんが、互いにつながっている感覚を大事にしたい。年齢は関係なく、妥協もしたくありません。でも、好きな人ができたら結婚したいです。

**C** ●蛸原友里。結婚とか子どもは、自分には重いので考えていません。結婚は、男が責任を取らねばというイメージがあるから。年齢には関係なく、自分がその気にならなければ考えません。

思うからです。

**C** ●男に生まれてよかったです。出産の痛みも生理もないし、それに勝手に生きられると思います。もちろん女性も好き勝手できますが、男ほどにはできないと思います。

**D** ●女に生まれてよかったですと思いますが、男にあげられる部分もあります。夢を追えるとか、個性のある生き方ができます。女性は夢を追うか結婚・出産かの選択を迫られ、わりと簡単に結婚してしまふ。しかし、夢をかなえる道は難しくなっています。30歳を過ぎて独身だと、女だけ「負け犬」と言われるのもおかしいですよ。でも私は、自分を愛し

てくれる人がいないとダメになるような気がしたりして。

**独身でも既婚でも 気持ちのつながりが大切**

**Q** 男らしさ・女らしさとは、どんなことでしょうか？

**A** ●男らしさとは、やさしさ、自立、正義、こだわり。女らしさとは、きめ細かさ、繊細、柔和。こういうことは必要だし、とても大事だと思う。

**B** ●男らしさとは、守護、止め、直線、逃げない。女らしさとは、曲線、流れ、なでしこ、家。とても大事なことです。

**D** ●男らしさとは、強い、守る、おおらか。

**Q** 独身・既婚の「いい」とは、どう考えていますか？

**A** ●独身者らしさは、自由。既婚者らしさは、安定、安心かな。

**B** ●そう、独身者らしさは、自由。既婚者らしさは、他人同士が共に歩んでいくこと。

**C** ●独身者らしさは、自分の生活を大事にする、フットワークが軽い、思い立ったらすぐできる。既婚者らしさは、起動力がない、バランス感覚がある、自分のやりたいことを犠牲にしている。独身と既婚では、人生の優先順位が違うの

女らしさとは、美優しき、柔らかさ、しとやかさなども必要なものだと思います。

だと思っています。「恋愛」と「仕事」、どっちが大事かと聞かれるのはつらいです。

**D** ●独身者は、たとえ不道徳なことをしても、あまり制約がない。しかし既婚者には制約がある。気持ちがつながっている人がいるかどうかということ、既婚も独身も気の持ちようだと思いますね。

**Q** 結婚したい人。有名人で言うのであれば、誰ですか？

**A** ●いいいです。お互いが相手の痛みを理解し、考えを尊重し合える人と結婚したい。子どもは2人欲しいです。

**B** ●思いつきません。でもいざれば結婚したいし、子どもも欲しいです。自分の遺伝子を引き継いだ子がどんな顔をしているか見たい気がします。